キッズ＆ヤングのページ
# Growing Up

## 宜野湾中学校でバイキング給食！

1月27日（月）、宜野湾中学校においてバイキング給食が行われました。学校給食センターが市内小中学校の最上級生を対象に、「思い出給食」として実施している取り組みです。生徒たちは、バイキング形式の給食を楽しみ、9年間続いた給食にあらためて感謝の気持ちを抱いたようでした。

## 普天間中学校男女卓球部が九州大会へ

1月29日（水）、12月に行われた全九州卓球選手権大会県予選の団体戦で男女ともに準優勝した普天間中学校卓球部が佐喜眞市長を訪問しました。全部員が中学校から卓球を始めたチームで、日頃の練習の積み重ねにより、九州大会出場を勝ち取りました。

## 大山小学校の児童から車いすを寄贈

1月31日（金）、大山小学校の児童から市社会福祉協議会（當山盛保会長）へ車いす2台の寄贈を行いました。大山小学校の全児童が、家庭から出るアルミ缶などにより資金造成を行い、車いすを購入し寄贈する取り組みで、平成13年度から継続して行われています。當山会長は、「車いすを必要としている方はたくさんいる。有効に活用したい」と感謝を述べました。

## 友好合作都市・中国厦門市より ニイハオ！ ～その2～

第12期 宜野湾市海外留学生　**伊野波 なつ**

あけましておめでとうございます。厦門は沖縄よりも南に位置しているのですが、冬は沖縄よりも寒く、気温が五度まで下がる日もあるほどです。また、中国の南方ではエアコンに暖房機能がないのが一般的なので、さらに寒く感じます。

私は今、冬休みに入っています。中国のほとんどの大学は全寮制なのですが、長期休暇になると寮は閉鎖され、学生たちは実家へと帰ります。中国では新暦ではなく、旧暦で新年を祝います。新暦のお正月は休みも元旦の一日だけで、特にお祝いなどはしません。「春節」と呼ばれる旧正月はとても盛大で、故郷を離れて生活している人たちもほとんどが帰省し、家族、親戚みんなで新年を迎えます。そのためこの時期、交通機関は大きな荷物を抱えた人々でとても混んでいて、スーパーや市場などもとてもにぎわいます。悪いものを追い払い、お祝いを意味する「爆竹」が絶えず鳴り続けて、とても盛り上がります。日本と同じようにお年玉もあります。私も友達の家にホームステイをして、友達の親戚の家を回り食事やおしゃべりをしてとても楽しく過ごしました。

冬休みを利用して、上海へ旅行に行きました。上海出身の友達に案内してもらい、外灘や豫園、上海タワーなどを見て回り、美味しいものを食べたりして、とても楽しく過ごしました。また、建築物や食など厦門とは異なった文化に触れることができました。

中国では各地に方言があり、厦門をはじめとする福建省は「閩南語」、上海は「上海語」と普段学校などの公共機関で使われている「普通語（北京語）」とは全く異なっています。沖縄では若者で「うちなーぐち」を聞ける・話せるという人はとても少ないですが、中国では子どものころから家族で故郷の方言を使い、コミュニケーションを取ることができます。また厦門では、バス内のアナウンスも「普通語」と「閩南語」の両方で流れます。私は「うちなーぐち」や「閩南語」は全くできないので、これから勉強していきたいです。

↑留学生でクリスマスパーティー（左から2番目）

↓上海へ旅行